



沼津西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
第25巻13号
2015年10月01日

● クラブテーマ ●

一期一会・全員参加のロータリー

■■ 本日のプログラム ■■

仁スエーションスピーチ大沼裕之君、IM実行委員会報告

例会場：ニューウェルサンプニア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1157 例会 会長挨拶◆◆

田村治義 会長

本日は、今年度最初の第1145回例会で入会式を行いました大沼裕之君のイニシエーションスピーチです。7月2日の入会から丁度3ヶ月経過しますので、その辺の感想も含めてお話を頂けると幸いです。

後半は来年2月21日(日)に当クラブがホストクラブとして開催されるI・Mのアウトラインについて、井上武雄実行委員長から説明報告が有りますので、ご検討のほど宜しくお願い致します。

さて、10月は「経済と地域社会の発展」特別月間です。と言っても国際ロータリーが定めた新しい重点分野で、やや概念的な表現になりますが、「収入源と預金」「雇用機会の創出と起業の支援」と言うタイトルで行動を求めています。

今世界では、1億9000万人が小口融資を利用しています。地域社会の融資システムを改善し、人々が地元で資金を管理していけるよう地域の小口融資機関と提携し、モバイルバンキング(携帯電話を利用した銀行取引)の開発を推進する。これは、携帯電話を利用して預金や送金が出来れば、発展途上の地域社会で銀行利用者を増やすことが出来る、と言うものです。

また、世界で14億人がその半数近くは職を持っているにもかかわらず、1日1ドル25セント以下の生活を送っています。

地元の非営利団体に支援を提供し、職業研修

の機会と職業斡旋プログラムを改善して地域社会で雇用機会を創り出すため、地域の起業家や小ビジネスを支援する。

起業を考えている人々に、ビジネスプランの立て方や資金管理の方法を教えるため、職業研修チームを派遣する。

地元経済の生産性と販売力を高めるため、協同組合に機材や物資を提供する。

これらの行動をしようと言う月間です。

10月のプログラム

1158回 12:30	米山記念館 米山奨学生卓話
10月08日(木)	ロータリー財団委員会 朴星辰様 理事会⑤ 移動例会
1159回 18:30	ニューウェルサンプニア沼津 クラブフォーラム④
10月15日(木)	奉仕プロジェクト委員会 夜間例会
1160回 12:30	ニューウェルサンプニア沼津 会員卓話
10月22日(木)	鈴木良則君
1161回 12:30	沼津市商工会 鮎の放流
10月29日(木)	奉仕プロジェクト委員会 移動例会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1157 回	28 名	23 名	-	82.14 %
1155 回	28 名	25 名	1名	92.86 %

●ビジター

1. 岩崎逸三様：沼津北RC

●欠席者(5名)

久松 但、重光 純、下原満知子、本村文一、
渡邊 勝也

会 長	田村治義	幹 事	杉山真一
広報委員長	重光 純	編 集 者	宮島賢次

●他クラブへの出席者

久松 但 (9/26 日本ロータリーEクラブ2650)

9/28 沼津柿田川RC)

重光 純 (9/29 静岡北RC)

●スマイル報告(本日のスマイル 15,000円)

1. 宮島賢次：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 上野祥行：家族の誕生日のお祝い有難う御座います。
3. 田村治義、4. 杉山真一、5. 鈴木良則、6. 成田みちよ、7. 颯川ゆう子、8. 上野祥行
：大沼裕之さん、本日は、イニシエーションスピーチ、よろしくお願いします。
9. 名古屋良輔：9月も100K走りました。
10. 鈴木和憲：小学5年の孫娘が米国のホームステイ20日間を無事終えて、帰国しました。
11. 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 報告・連絡事項

- ①次回は、理事会がありますので、理事の方は出席又協議資料の提出をお願いします。
- ②次週10/8は、米山梅吉記念館での、移動例会です。
- ③次週10/8は、インターアクト例会が開催されます。

イニシエーションスピーチ



大沼裕之君

皆様こんにちは、田村会長のご推薦により入会させて頂きました大沼で御座います。入会して三か月が経ちましたが、皆様の温かいご指導によりましていろいろと勉強中です。

私は昭和四十五年八月二十二日生まれ of 四十五歳です。家族は、両親と息子が一人の四人で暮らしております。

両親は私が生れてから暫くして色々な縁で食肉販売の仕事を始めました。共働きで忙しかった為、親戚のあちこちに預けられ面倒を見て貰いました。小中学校は沼津に、高校大学と三島に通いました。大学の途中で家業の食肉販売業の仕事に就きました。私が働き始めた頃は、世の中バブル景気真っ只中で小さいながらも会社としてやってこれました。しかし、ご存知の通りその後の不景気に当社も直面し、長く苦しい時代がやってきました。一人前に出来て

いると思っていた仕事も不景気になるとメッキも剥げ何も出来ていない事を思い知らされ苦しくもがいていました。そんな事が長く続いていた時、あるきっかけで別の会社でアルバイトをしに来ないかと誘われ自分の仕事が終わった後に行くことになりました。最初は色々大変でしたが何とか仕事にも慣れ、会社とは何か仕事とはどういう事なのかと再度勉強させて貰い、同年代の仲間が刺激を受け、もがいていた気持ちに光が見えた気がしました。そんな日々が続く、不思議なもので気持ちが変わった事なのか、自分の仕事も順調に行きだし家族だけでは人手不足になり、アルバイトを卒業して従業員も雇えるようになり何とか今に至ります。

丁度ロータリークラブに入会と同時に会社の代表にもなり、気持ちを新たに頑張っているところです。まだまだ課題もありますが両親や従業員の人々と乗り越えて行きたいと思っています。

そしてロータリークラブに入会させて頂いたからには、職業奉仕と一期一会の精神で楽しみ勉強していきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

IM実行委員会報告

IM実行委員長 井上武雄君



- ①テーマ 「ともに夢を」
- ②時期 平成28年2月21日(日)
- ③会場 ニューウェルサンピア沼津
- ④記念講演 講演 蓮池 薫 氏
- ⑤懇親会 アトラクション 桜川米七「唄間芸」
- ⑥歓迎アトラクション 飛龍高校 和太鼓部
- ⑦プログラム 12:30 受付・登録
13:00 開会点鐘
13:45 記念講演
15:00 休憩・移動
15:30 懇親会

内容についての質問とご意見を会員皆様に聞きました。案内プリントについて、レイアウト、内容に修正等あれば、変更しますので、改善案を各位より提出していただきました。改善した内容については、随時出来次第報告していきます。

新会員の方については、各担当委員会に役割分担の連絡をして、小委員会の活動に参加させていただきます。以上の内容を国際ロータリークラブ第2620地区静岡第3分区IMの内容として報告終了しました。



沼津西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
第25巻14号
2015年10月08日

● クラブテーマ ●
一期一会・全員参加のロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
米山記念奨学生卓話 朴 星辰 様

例会場：ニューウェルサンピア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1158 例会 会長挨拶◆◆

田村治義 会長

さて、今月は前回の例会挨拶で申し上げましたように、日本では米山強調月間でも有ります。毎年10月には移動例会でこちらにおじゃまして、米山奨学生のお話を聞かせて頂いております。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は日本のロータリーが協同で運営する奨学財団です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。

事業の使命は将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー活動の良き理解者となる人材を育成することにあります。ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。

日本のロータリーの創始者、故米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたいと、1952年東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、奨学を支援する奨学事業「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアン達の強い願いが有りました。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」とロータリー米山記念奨学会史に記載されています。

これまでに支援した奨学生数は累計で2015年7月

現在、18648人。その出身国は、世界で123の国と地域に及んでいます。

10月のプログラム

1159回	18:30	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム④
10月15日(木)		奉仕プロジェクト委員会 夜間例会
1160回	12:30	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話
10月22日(木)		鈴木良則君
1161回	12:30	沼津市商工会 鮎の放流
10月29日(木)		奉仕プロジェクト委員会 移動例会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1158 回	28 名	23 名	-	82.14 %
1156 回	28 名	23 名	3名	92.86 %

●ゲスト

1. 朴 星辰君：米山記念奨学生

●ビジター

1. 小澤邦比呂様：パワー浜松RC
2015-16年度米山記念奨学会委員会委員
2. 渡邊富夫様：長泉RC

●欠席者(5名)

久松 但、重光 純、下原満知子、井上武雄、大沼裕之

●他クラブへの出席者

久松 但 (10/02 沼津RC、10/6 沼津北RC)

会 長	田村治義	幹 事	杉山真一
広報委員長	重光 純	編 集 者	宮島賢次

- スマイル報告(本日のスマイル 12,000円)
- 1. 田村治義、2. 杉山真一、3. 鈴木良則、4. 成田みちよ、5. 土屋昌之、6. 鈴木和憲：朴 星辰さん、本日は卓話宜しく申し上げます。
 - 7. 鶴田龍聖：入会一年、会員の皆様のご指導に感謝します。今後共、よろしく。
 - 8. 野際宏行様（沼津RC）：田村会長はじめ、M、A、Bテーブルの皆様、有難う御座いました。
 - 9. 渡邊勝也：先週欠席して申し訳御座いませんでした。
 - 10. 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士宮西ロータリークラブ
10月09日(金) せせらぎ三島RC訪問
- ②富士宮ロータリークラブ
10月12日(月) 祝日休会
- ③沼津北ロータリークラブ
10月13日(火) 移動例会（企業訪問）
- ④富士ロータリークラブ
10月14日(水) 夜間例会に変更。
- ⑤沼津柿田川ロータリークラブ
10月12日(月・祝) 祝日休会（MU受付ありません）

2. 報告・連絡事項

- ①次週の例会、加藤学園IAC顧問が出席されます。エコキャップがありましたら、ご持参ください。

米山記念奨学生 卓話



朴 星辰 君

まず自己紹介します。1988年生まれの27歳です。韓国では、徴兵制度があり18歳の時に入隊し、2年間務めました。韓国は、日本と同じように敬語があります。一般的に先輩後輩という立場がありますが、敬語の使い方は年齢の上下が最優先になります。しかし軍隊だけは違い先輩後輩の立場が優先になります。兵役が終わって直ぐにオーストラリアに留学しま

した。その後フィジーに場所を移し3か月留学生活をしました。そこでは約100人の留学生の内韓国人は私一人でしたが、皆と力を合わせて色々な活動をしたり、また文化の違いも知ることになり一番刺激を受けた所でした。その時に友達になった人達とは今でも連絡を取り合っています。それから日本にきました。初めは長野県軽井沢の日本語学校に1年半通い日本語を学びました。その後静岡県三島市の日本大学 国際関係学部 国際総合政策学科に入学しました。

次に、私の出身国の韓国について紹介します。人口は約5千万人、面積は日本の4分の1、首都はソウル、そして世界唯一の分断国家です。しかし最近の調査では半島統一を望まない人が増える傾向で、約4割が望んでいないそうです。韓国の代表的なものに、キムチ、グローバル企業のヒュンダイ・サムスン、そして韓服等があります。また、観光地は明洞、景福宮、南に下って慶州の仏国寺、国際市場などがあります。食べ物は皆さんご存じのものが多くですね。味はソウル近郊では観光客向きになっていて無難な味に変わってきていますが、南のプサンに近付くほど韓国本来の味付けになっていきます。是非プサンの方にも足を運んで味わってみて下さい。

食べ物の習慣に欠かせないのが箸の文化です。中国から伝わった箸ですが、夫々の食文化に伴って形状・材質などが異なっています。韓国ではスプーンもよく使います。私も日本で生活して、食事の作法が全然違うことを知りました。しかし、各々の文化が違う以上その異なる文化をお互い尊重し、理解し合うことが何であると考えます。

理 事 会 報 告

1. 報告事項

インタ-クト指導者講習会準備金を送金しました。

2. 協議事項

- ①11月プログラム、11/12月座席表
- ②第3分区会長・幹事会会費及び交通費支給の件
- ③下原満知子君の3か月休会届受諾 以上承認

----- 9 月 分 出 席 一 覧 -----

額川 (3 , 1)	久松 (2 , 2)	井上 (④)	伊縫 (休会)	神尾 (④)	栗原 (④)	宮口 (④) +1
宮島 (④) +3	本村 (3)	室伏 (④)	名古 (④) +1	成田 (④)	尾島 (④)	大沼 (④)
芹澤和 (④)	芹澤貞 (④) +4	重光 (2 , 2)	下原 (3)	杉山 (④) +2	鈴木博 (3 , 1)	鈴木和 (④)
鈴木良 (3)	田村 (④) +2	土屋 (④)	鶴田 (④)	植松 (④) +1	上野 (④)	渡邊勝 (2)
渡邊亀 (④)			例会出席%	90 . 18 %	地区報告%	95 . 54 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
第25巻15号
2015年10月15日

● クラブテーマ ●
一期一会・全員参加のロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
クラブフォーラム 奉仕プロジェクト委員会

例会場：ニューウェルサンピア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1159 例会 会長挨拶◆◆

田村治義 会長

前回の米山記念館での移動例会で午前中に来館していた、横須賀西RCとバナー交換を致しまして、その時の様子を横須賀西RCから週報が送られてきましたので、参考までに各テーブルに供覧させていただきます。

また、当クラブ創立25周年記念事業として、2015～2016年度地区補助金プロジェクトを利用して計画した、沼津西ロータリークラブ杯少年サッカー大会につきまして、沼津市スポーツ祭で実施されるU-12、U-11、U-10、U-9のうち、10月12日（月）午前8時から愛鷹多目的広場で開会式が行われたU-11の部に、記念事業委員会の宮島委員長、渡邊副委員長と共に出席し、祝辞と趣旨を申し上げて参りました。U-11の部は、19チームが愛鷹小・静浦小中・片浜小・原小の4会場に分かれて一次トーナメントを行い、上位4チームが10月17日（土）に原の植田グラウンドで決勝リーグ戦を実施。1位は県大会へ、2～3位は東部支部予選大会へ出場という予定と伺いました。

U-12の部は11月29日（日）の予定で、もし名入りテントや横断幕の作成が間に合えば、この時にご披露して頂ければとの助言を頂きました。なお、U-10、U-9の部は既に終了しているそうです。閉会式は1月頃、愛鷹球場の会議室にでも16チーム集まって開催予定との事でした。

基本的に試合は8人制ですが1チーム16名登録とのことですので、優勝・準優勝のチームにメダル贈呈となると、16×2×4で合計128個のメダルが必要となりますので、予算の見直しが必要になってくるかもしれません。

10月のプログラム

1160回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 会員卓話
10月22日（木） 鈴木良則君
1161回 12:30 沼津市商工会 鮎の放流
10月29日（木） 奉仕プロジェクト委員会 移動例会

11月のプログラム

1162回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 米山学友会卓話
11月05日（木） ロータリー財団委員会 崔暁冬様
1163回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 インシエーションスピーチ
11月12日（木） 渡邊勝也君・神尾栄一君 理事会⑥
1164回 18:30 ニューウェルサンピア沼津 友人同伴例会
11月19日（木） 会員増強・維持 名古屋良輔君 夜間例会
1165回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム⑤
11月26日（木） ロータリー財団委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 29名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1159 回	27 名	23 名	-	85.18 %
1157 回	28 名	23 名	2名	89.29 %

●ゲスト

1. 松本英教様：加藤学園インターアクトクラブ顧問
2. 浅井健雄様：加藤学園インターアクトクラブ顧問

●欠席者（4名）

本村文一、成田みちよ、尾島康夫、鈴木良則

●他クラブへの出席者

田村治義、杉山真一、室伏博子、名古屋良輔
(10/8 IAC例会)

重光 純 (10/13 沼津北RC)

会 長	田村治義	幹 事	杉山真一
広報委員長	重光 純	編 集 者	宮島賢次

●スマイル報告(本日のスマイル 17,000円)

1. 神尾栄一、2. 渡邊勝也：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 重光 純、4. 大沼裕之、5. 神尾栄一：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
6. 田村治義：奉仕プロジェクト委員会クラブフォーラム、よろしくお願いいたします。
7. 杉山真一：加藤学園IAC顧問松本先生、浅井先生、本日は、よろしくお願いいたします。

クラブフォーラム



議長 田村治義 会長

これからIAC指導者講習会実施要領について、加藤学園高等学校IAC顧問、松本英教先生に説明報告して頂きます。

2009年5月14日に加藤学園高等学校IACが結成されまして、現在第2620地区に18のIACがあります、この講習会のホスト校を担うのは初めてです。当然、私どもスポンサークラブとしての役割を果たすのも初めてですので、今期は奉仕プロジェクト委員会にIAC副委員長ポストを増設しております。

基本的にはホスト校の生徒達が中心となって運営して頂きますが、松本先生の方から応援要請の有るポジションについては、奉仕プロジェクト委員会メンバー以外の会員も積極的に加わって頂き、この講習会を成功させたいと思いますので、宜しくお願い致します。



加藤学園高校
インターアクトクラブ顧問
松本英教 様

現在インターアクト指導者講習会実行委員会を立上げ1.2年生38名の生徒と一緒に準備を進めているところです。

先ずは役割分担表をお示しします。

総務

★大会準備、運営全般の企画、スケジュール

- 1) プログラム企画、講演者や地区との折衝
- 2) 来賓招聘の案内、折衝

- 3) 各種文書の作成・発送
- 4) 登録受付・名簿作成
- 5) 会場関係者との打合せ、リハーサル運営
- 6) 予算管理

会場設営

★会場設営全般

- 1) 看板、掲示スタンド、掲示物設営準備
- 2) ステージ・受付の設営
- 3) 展示ボードの設営と展示掲示
- 4) 備品の準備・搬入

受付・昼食

★受付・会場案内、昼食関係全般

- 1) 講習会冊子、配布物の準備・提供
- 2) 受付、来場者の登録名簿チェック
- 3) 来賓の受付と対応・案内
- 4) 昼食（弁当・お茶）の配布
- 5) ゴミの回収と片付け

記録・駐車場

★撮影記録全般、駐車場管理

- 1) 写真・ビデオ・録音
- 2) 活動の記録、各部会議事録
- 3) 報告書の作成
- 4) 駐車場の案内・誘導

プログラム

★11月22日(日)前日及び当日8:00準備開始

- 9:30 受付
- 10:00 開会式
- 10:40 ワークショップ「アイスブレイクのコツ」
- 12:10 昼食
- 13:00 グループワークでチームづくり
- 15:00 閉会式

以上になりますが、前回講習会后この大会の有りが協議され、今までの講師の先生を招き話を聞く事より、他校の生徒との触れ合いの機会づくりに重きを置くべきで、斬新な大会に成る様期待されています。初めて経験するホスト校として試行錯誤しながら新しいタイプにしたいと思い、今回招く講師ともその旨協議し協力の承諾を得て、講師自身にも熟慮頂いているところです。

不慣れで、まだ準備不足なところが多々ありますが、沼津西ロータリークラブのご助言、ご支援を賜りながら鋭意努力して何とか成功させたいと考えておりますので、その節は宜しくお願い申し上げまして経過報告とさせていただきます。有難う御座いました。



沼津西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
第25巻16号
2015年10月22日

● クラブテーマ ●
一期一会・全員参加のロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
会員卓話 鈴木良則君

例会場:ニューウェルサンピア沼津 例会日:毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1160 例会 会長挨拶◆◆

田村治義 会長

今、私共のクラブは29名の会員数となりましたが、今日現在の入会歴の構成を見てみますと20年以上の方が6名、10年～15年の方が6名、5年～9年の方が5名、そして、5年未満の方が12名(全体の41.4%)となっております。そこで、名古屋クラブ管理運営委員長が新入会員への研修という意味も含めて、ロータリアンとしての心構えの継承という観点から、ロータリーへの造詣が深い鈴木良則会員に卓話をお願いしたいという強い希望から今日を迎えました。宜しくお願い致します。

さて、先ごろの集会で川勝県知事からくふじのくに型「人生区分」というお話が有りました。かつては、55歳で定年退職し、社会の第一線を退いて、子供の世話になりながら悠々自適の生活をするというのが一般的なライフスタイルでしたが、その後、定年退職年齢が60歳となり、現在では再雇用を希望して65歳まで同じ職場で働く人も増えています。

このような健康長寿社会の到来を踏まえ、静岡県では、65歳以上の人を一律に高齢者と呼ぶのではなく、健康寿命相当年齢までは壮年と呼ぶ事を提唱しています。

高齢者については、世界保健機構(WHO)が昭和31年に65歳以上を高齢者と定義しました。当時の静岡県の平均寿命は、男性が約64歳、女性が約69歳でしたので、概ね平均寿命に相当する65歳以上の人を高齢者と呼ぶ事は妥当でした。しかし、それから約60年が経過し、今や平均寿命は男性が約80歳、女性が約86歳です。また、日常生活に支障なく暮らせる健康寿命は、静岡県の場合、男性が

約72歳、女性が約75歳です。そこで健康寿命相当年齢までは、高齢者ではなく壮年と呼ぶ事が相応しいとの考えです。

18歳から45歳までを青年(7名)46歳から55歳までを壮年前期(6名)56歳から65歳までを壮年中期(8名)66歳から76歳までを壮年後期(5名)77歳から80歳までを老年初老(2名)81歳から87歳までを老年中老(1名)88歳から99歳までを老年長老、100歳以上を老年百寿者との人生区分で呼びましょう。

10月のプログラム

1161回 12:30 沼津市商工会 鮎の放流
10月29日(木) 奉仕プロジェクト委員会 移動例会

11月のプログラム

1162回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 米山学友会卓話
11月05日(木) ロータリー財団委員会 崔曉冬様
1163回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 インシエーションスピーチ
11月12日(木) 渡邊勝也君・神尾栄一君 理事会⑥
1164回 18:30 ニューウェルサンピア沼津 友人同伴例会
11月19日(木) 会員増強維持 名古屋良輔君 夜間例会
1165回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム⑤
11月26日(木) ロータリー財団委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1160 回	27 名	23 名	-	85.18 %
1158 回	28 名	23 名	2名	89.29 %

●欠席者(4名)

井上武雄、名古屋良輔、芹澤貞治、渡邊勝也

会 長	田村治義	幹 事	杉山真一
広報委員長	重光 純	編 集 者	宮島賢次

●スマイル報告(本日のスマイル 24,000円)

1. 本村文一、2. 上野祥行

: 誕生日のお祝いありがとうございます。

3. 宮口雅仁: 家族の誕生日のお祝いありがとうございます。

4. 本村文一: 入会記念日のお祝いありがとうございます。

5. 鈴木良則: 本日の卓話、よろしくお願いします。

6. 田村治義、7. 杉山真一、8. 本村文一、9. 成田みちよ、10. 瀬川ゆう子、11. 鈴木和憲

: 鈴木良則さん本日の卓話をよろしくお願いします。

12. 名古屋良輔: 鈴木良則さん、卓話よろしくお願いします。ハノイの空から、拝聴しています。

13. 芹澤和子: 鈴木良則さんの卓話、楽しみにしております。

14. 鶴田龍聖: 鈴木さん、本日の卓話、元気な声でお願いします。

15. 名古屋良輔: 鈴木良則さん、頂いた寄付金で1000分のバランス飲料を施設に贈ってきます。

16. 栗原侑男: 次週は鮎の放流の移動例会です。よろしくお願いします。

卓 話



鈴木良則君

本日はクラブ管理運営委員会の委員として、又当沼津西ロータリークラブのチャーターメンバーとして、クラブの設立当時の模様から現在に至るまでの歩みと、ロータリーで学んだ事について、お話しさせていただきます。

先ず設立までの経緯

1. 1990～1991年度ガバナー大石益光

特別代表横山開一

沼津北R.C創立30周年の記念行事として新クラブ拡大を計画

2. 沼津地区4番目のクラブとして地域割は四人掘より西地域とする。

3. 新会員募集方法

北クラブ会員の友人、知人を核として商工会関係者、移籍会員など

4. 例会場及例会日

原町商工会(現沼津商工会)会館2階

毎週木曜日 12:30 第3例会 18:30

ロータリーは世界平和実現の為に“身近な一歩を”から奉仕活動をしています。

ロータリアンは経営者でありクラブでの経験した事や学んだ事を職場や地域に反映し人づくりに役立て、更にその成果をロータリークラブに持ち寄り、ロータリークラブの奉仕活動に活かして行く事です。

地域に喜ばれるロータリークラブにする為ロータリアンがその奉仕活動で自信と誇りを持つ事が魅力あるロータリークラブとする事に繋がります。

自分をロータリーにどう活かすか、ロータリーを自分にどう役立てるか、目に見える成果と良い思い出をロータリー活動でつくる事です。

あなたの職業にロータリーの心を

ロータリー網領の第2番目

「ロータリアンは事業及び専門職務の道徳的水準を高める事、奉仕の為自らの業務を品位あらしめること」とある。

その基盤の上で地域社会の中でどう位置づけるか、職業を通じて私利の本音と、他方奉仕する矛盾との葛藤をどう調和させるか、又それを成し遂げる事が地域社会の中で有用なものとして認められて存在価値があるものとなります。

沼津西ロータリークラブの会員の心構え

1. 会員は、例会時間を厳守すること。

開会 点鐘

閉会 点鐘

2. 沼津西ロータリークラブの会員である以上言動に対して十分注意を払うこと。

3. ロータリーの会議、行事は忙中閑あり、極力優先して役割を果たすこと。

4. 依頼された役割は、身体に関わることを除いて断ることができない。ロータリーにノーはない。

5. 例会中は私語を慎み、卓話者の話に静かに耳を傾けること。

6. 折に触れてスマイルすることでクラブに貢献すること。

編集後記

当クラブ最長老ロータリアンの貴重なお話を拝聴出来ました。新会員を始め現会員も改めて真のロータリアンの有るべき姿を再認識出来ました。鈴木良則会員有難う御座いました。(文責 宮島賢次)



沼津西ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
第25巻17号
2015年10月29日

● クラブテーマ ●
一期一会・全員参加のロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
鮎の放流 奉仕プロジェクト委員会

例会場：ニューウェルサンプピア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ●川口恵美
E-mail ●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1161 例会 会長挨拶◆◆

田村治義 会長

今日は、恒例の沼川への鮎の放流地業です。鯉から鮎に変更して3年目となりますが、今年は埼玉県鴻巣市の川魚漁師「美吉屋」さんから、体長8～15cm位の大きめの鮎を取り寄せておりますので、のちほど原小学校の児童と共に沼川で放流を行い、子供達が自然と触れ合い親しみ、併せて、河川の環境美化活動などに興味を持つ機会となってくれば幸いです。

さて、鮎や鯉の放流事業に伴う移動例会で毎回、こちらの沼津市商工会様の会議室を使わせて頂いておりますが、ご案内のように沼津市と戸田村が平成17年度に合併し、新しい沼津市が誕生。また、平成16年7月に商工会法が改正され、商工会の飛び地の合併が可能となり、旧原町商工会と旧戸田村商工会が合併に向けて、様々な協議・会議・委員会等を重ね、平成20年4月1日に今日の沼津市商工会が誕生いたしました。

前置きが長くなりましたが、国際ロータリーに加盟承認された当時の我が沼津西ロータリークラブの事務所・例会場は沼津市原町商工会館でした。そして、1992年11月26日第75回例会が、チャーターナイト満一周年記念として、鈴木良則第2代目会長(1992～1993年)の下、こちらで開催され、当時の横山開一特別代表の記念卓話(明石海人のふるさと)と、クラブ事業計画の一環として地球環境保全への取り組みを掲げて、原小学校の校庭に桜の記念植樹をしております。

後程、当時の桜がどのように成長しているか、名札がちゃんと残っているか、沼川のロータリーの看板が傷んでいないか、皆さんで確認してみましょう。

最後に、記念植樹の時の原小児童会代表生徒による「感謝のこたば」を紹介して会長挨拶とさせていただきます。

11月のプログラム

1162回	12:30	ニューウェルサンプピア沼津 米山学友会卓話
11月05日(木)		ロータリー財団委員会 崔曉冬様
1163回	12:30	ニューウェルサンプピア沼津 インシェーションスピーチ
11月12日(木)		渡邊勝也君・神尾栄一君 理事会⑥
1164回	18:30	ニューウェルサンプピア沼津 友人同伴例会
11月19日(木)		会員増強維持 名古屋輔君 夜間例会
1165回	12:30	ニューウェルサンプピア沼津 クラブフォーラム⑤
11月26日(木)		ロータリー財団委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1161 回	27 名	21 名	-	77.78 %
1159 回	27 名	23 名	0	85.18 %

●欠席者(6名)

芹澤和子、成田みちよ、大沼裕之、渡邊勝也、久松 但、鈴木博行

●スマイル報告(本日のスマイル 8,000円)

- 栗原侑男：移動例会ご苦勞様です。今日は鮎の放流ご協力お願いします。
- 田村治義、杉山真一、鈴木良則、本村文一、鶴田龍聖：奉仕プロジェクト委員会の皆様鮎の放流事業宜しくお願い致します。
- 名古屋輔：ベトナムでの支援活動無事に終わりました。ベトナムでも13km走りました。
- 芹澤和子：本日は欠席してすみません。11月19日の会員増強維持委員会の友人同伴宜しくお願い致します。

会 長	田村治義	幹 事	杉山真一
広報委員長	重光 純	編 集 者	宮島賢次

●他クラブへの出席者

久松 但、鈴木博行（10/27 沼津北RC）

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮西RC

10月30日（金） 夜間例会

②沼津RC

10月30日（金） 裁量休会 *MU受付

11：30～12：30 沼津リバーサイドホテルにて

2. 報告・連絡事項

①11月05日（木）にIAC例会が開催されます。

②11月07日（土）の地区大会のバスは、沼津駅北口（Bivi付近）を6:15に出発します。

③11月19日（木）の友人同伴例会の、出欠席表をご記入下さい。

④11月22日（日）の指導者講習会の、出欠席をご記入下さい。

奉仕プロジェクト委員会報告

委員長 栗原 侑男

鯉の放流が始まり今年で、18年目を迎えました。最初は原地区老人会の方達と沼川土手の清掃をして、綺麗になった川に毎年200匹～300匹、多い時は400匹くらいを放流しました。最初は体長10cm～15cmの鯉を放流しましたが、色が目に付き、白サギと黒サギに狙われたようです。



10年目頃から30cm前後の大きい物を放流することにしました。その頃から小中学校生徒を招くことになり、今年も5年生9名が参加してくれました。

普段なかなか生きた魚に手を触れることがないので、小学生は大変喜んでくれます。子供達が身

近な自然に親しみ環境美化に興味をもってくれるかと思います。



以前は鮒の群れを良く見かけました。東京方面からバスで沼川に鮒釣りツアーなどがよく

来ていました。ある一般の方から鯉は川の生態を変えてしまうので放流はやめてほしいと言われ、水産庁も今は全国的に出来るだけ河川に鯉の放流を控えるように指示しているそうです。

15年間鯉を放流してきましたが、元の鮒が泳ぐ川になるようにと、2年前から鮒の放流に変更しました。今年で3年目になります。

また魚が小さすぎるのではとの意見があり、他にもっと大きい鮒を出荷してくれるところを探しました。金銭的な問題も絡みますので無理を言えません。埼玉県川漁師美吉屋養殖屋が9月の魚放流は残暑が厳しいので輸送中に魚が弱ってしまうから10月末か11月初旬が良いとの事です。



今、鮒は全国多くの市町村で放流しているそうです。皇后陛下も鮒を神奈川県の大和市に寄付（お手渡しという）をしています。その川が当クラブでの放流場所、沼川に良く似ています。

今年は天然の鮒を8キロ買いました美吉屋さんが余分に入れてくれたようです。

継続事業で放流18年、海岸清掃15年も続けているクラブは少ないと思います。何事もすぐに結果を求めることは出来ません。今年も放流できた事に感謝いたします。

最後に図書券を贈呈し終了しました。

